



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社バリューデザイン
 コード番号 3960 URL <https://valuedesign.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 尾上 徹
 (氏名) 本多 誠一

TEL 03(6661)0115

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	339	—	△32	—	△53	—	△38	—
28年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 △36百万円 (—%) 28年6月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	△33.06	—
28年6月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成28年6月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年6月期第1四半期の数値及び平成29年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	1,393	—	754	—	54.1	—
28年6月期	976	—	288	—	29.5	—

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 754百万円 28年6月期 288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当 たり当 期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	948	33.5	23	△62.2	15	△70.9	15	△73.6	12.17
通期	2,254	38.2	251	33.5	236	45.2	223	48.7	162.22

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 平成29年6月期第2四半期(累計)及び通期(予想)の1株当たり当期純利益は、平成28年10月26日付で払込が完了したオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(43,900株)を考慮して算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期1Q	1,408,600 株	28年6月期	1,140,600 株
② 期末自己株式数	29年6月期1Q	— 株	28年6月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期1Q	1,163,904 株	28年6月期1Q	— 株

(注) 当社は平成28年6月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、個人消費や公共投資関係の需要などが一進一退の動きとなり、輸出や生産も力強さを欠く状況が続いて本格的な景気回復に至りませんでした。世界経済においても、英国のEU離脱決定の影響や中国など新興国の景気減速などにより、景気は依然先行きの見えない状況にあります。

当社グループの所属する電子決済市場においては、平成28年6月閣議決定された「日本再興戦略改定2016」において、平成26年12月発表の「キャッシュレス化に向けた方策」に基づいた施策を引き続き推進していくことが政府により公表されております。その中ではクレジットカードの2020年までの完全IC化やFintech企業の成長を促進するためのエコシステムの構築など、電子決済市場の成長を後押しする動きが発表されており、市場環境は引き続き良好なものと考えられます。また当社グループが事業展開を行う「プリペイドカード決済」市場も今後の非与信決済ニーズの拡大により、平成28年現在で約8兆円程度の市場規模が、平成33年には最大で13兆円に迫る市場へ急成長すると考えられています。

このような状況のもと、当社グループが事業展開している「バリューカードASPサービス」は、販売パートナーと共に積極的な拡販を継続しており、引き続き導入企業数並びに店舗数ともに増加しております（平成28年9月現在、創業期からの累計で521社から受注、48,741店舗でサービスを稼働）。ハウスプリペイドカード事業においては、全国の飲食店・小売店を中心に、また海外市場については、中国・韓国・シンガポール・フィリピンでの飲食店を中心としたサービス導入が継続しております。ブランドプリペイドカード事業においては、平成28年9月に新規イシューによるブランドプリペイドカード発行をスタートしております。

一方、当第1四半期においては、前連結会計年度決算情報発表時の当期業績予想にて開示しておりました通りシステム運用体制、内部管理体制、営業体制の強化に向けた重点的な人材採用及び上場対応を行っており、それによる人件費及び採用仲介手数料、上場関連などの費用が増大しておりますが、当第1四半期における経常損失については当第1四半期業績予想より縮小し、親会社株主に帰属する四半期純損失については凡そ半減いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高339,615千円、営業損失32,270千円、経常損失53,344千円、親会社株主に帰属する四半期純損失38,479千円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ハウスプリペイドカード事業

ハウスプリペイドカード事業においては、引き続きプリペイドカードサービスの導入に積極的な飲食業、大手・中堅スーパーマーケットやドラッグストアを中心にサービスを稼働しております。新規受注においても販売パートナー企業との連携の下、それら業態の他ガソリンスタンド・宿泊施設・物販などの業態での受注が進んでおります。また前連結会計年度にサービス導入を行いました事業者におけるプリペイドカードの利用も継続して伸長しており、導入店舗数は累計で48,741店（前年同期比41.4%増）となり、順調に推移しております。

この結果、売上高は296,912千円、セグメント利益は39,217千円となりました。

② ブランドプリペイドカード事業

当セグメントにおいては、既存イシュー（カード発行会社）の提携先（注）における取引高が継続して増進しているほか、新規イシューによるサービスが稼働し、当社サービスを利用した新たなブランドプリペイドカードの発行が開始されております。

この結果、売上高は42,703千円、セグメント損失は1,117千円となりました。

（注）提携先とは、カード発行会社（イシュー）が運営する資金決済サービスを利用して、事業者自らの顧客（会員組織等）に対してプリペイドカード、会員カード等のサービスを行う事業者のことを指します。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて416,278千円増加し、1,393,221千円となりました。これは主として、現金及び預金が431,741千円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて49,791千円減少し、638,854千円となりました。これは主として、買掛金が50,059千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて466,069千円増加し、754,367千円となりました。これは主として、株式上場に伴う公募増資を実施したことにより資本金が251,491千円、資本剰余金が251,491千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間における業績が概ね順調に推移していることから、平成28年9月26日に「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	268,920	700,661
受取手形及び売掛金	283,130	145,390
たな卸資産	14,447	24,289
その他	51,734	83,495
貸倒引当金	△9,573	△6,794
流動資産合計	608,659	947,042
固定資産		
有形固定資産	137,083	199,959
無形固定資産		
ソフトウェア	152,235	172,929
その他	20,724	24,764
無形固定資産合計	172,959	197,694
投資その他の資産		
その他	59,466	49,750
貸倒引当金	△1,225	△1,225
投資その他の資産合計	58,241	48,525
固定資産合計	368,284	446,179
資産合計	976,943	1,393,221

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,968	59,909
1年内返済予定の長期借入金	35,880	35,880
未払金	204,754	202,061
未払法人税等	14,157	2,567
その他	76,389	74,444
流動負債合計	441,150	374,862
固定負債		
長期借入金	224,865	215,895
その他	22,629	48,096
固定負債合計	247,494	263,991
負債合計	688,645	638,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,760	653,251
資本剰余金	381,760	633,251
利益剰余金	△496,042	△534,522
株主資本合計	287,477	751,980
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	820	2,387
その他の包括利益累計額合計	820	2,387
純資産合計	288,298	754,367
負債純資産合計	976,943	1,393,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)
売上高	339,615
売上原価	202,972
売上総利益	136,642
販売費及び一般管理費	168,912
営業損失(△)	△32,270
営業外収益	
受取利息	8
その他	0
営業外収益合計	8
営業外費用	
支払利息	4,359
株式交付費	8,249
株式公開費用	6,817
為替差損	1,656
その他	0
営業外費用合計	21,083
経常損失(△)	△53,344
税金等調整前四半期純損失(△)	△53,344
法人税、住民税及び事業税	572
法人税等調整額	△15,437
法人税等合計	△14,864
四半期純損失(△)	△38,479
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△38,479

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△38,479
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,567
その他の包括利益合計	1,567
四半期包括利益	△36,912
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△36,912
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年9月26日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、平成28年9月23日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株式発行268,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ251,491千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金は653,251千円、資本剰余金は633,251千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	ハウスプリペイドカード事業	ブランドプリペイドカード事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	296,912	42,703	339,615	—	339,615
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	296,912	42,703	339,615	—	339,615
セグメント利益又は損失(△)	39,217	△1,117	38,099	△70,369	△32,270

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△70,369千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。